

今市小だより

学校のテーマ **伝えよう今小プライドを**
今小の合言葉 **元気・笑顔・団結・貢献**



「チーム今小」：円熟期

第1号 令和3年4月21日

発行者 日光市立今市小学校

校長 石川 僚一

令和3年度がスタートしました。今年度も校長を務めさせて頂く「石川僚一 Ryoichi Ishikawa」です。職員31名がお世話になります。どうぞ宜しくお願いします。入学した1年生40名を合わせ243名の児童となりました（R2より4名減）。今年度は、11名の新しい教職員が転入して来ました。代表職員より本校に着任できた喜びを児童に伝えました。保護者の皆様、地域の皆様、児童の皆さん、どうぞ宜しくお願いします。

さて、始業式では「元気、笑顔、団結、貢献」を合言葉に元気にがんばること、「今小プライド」を心に留めて生活してほしいことを話しました。子どもたちと職員全員で「みんながもってる今小プライド、みんなが輝く今小プライド、みんなで伝える今小プライド」と声を合わせ心をつにしました。良いスタートが出来たと思います。

始業式より2週間が経ちましたが、みんな元気一杯、笑顔で目標に向かって歩み始めています。創立149年目を迎えた今市小学校は「もっと前へ」進む所存です。「チーム今小」教職員が一丸となって、「**子どもの夢や希望を実現する学校**」づくりに邁進します。保護者・地域の皆様の御理解御協力・御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

1 学校教育目標 一人一人の個性や能力を尊重し、知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな創造力に富んだ児童の育成

★ 日光市に生まれたことを誇りに思える児童の育成 ★

○よく考え学ぶ子(知)

目指す学校像 **「子どもの夢や希望を実現する学校」**

○明るく思いやりのある子(徳)

目指す児童像 **あたり前のことをあたり前に出来る児童**

○進んで体をきたえる子(体)

「凡事徹底」による育成・定着・人格の完成

目指す教師像 **情熱と信頼を兼ね備えた学び続ける教師**

今年のテーマ

今小 **もっと 前へ**

Imasho Go ahead!

今小の合言葉

元気・笑顔・団結・貢献



2 学校経営の方針 一人一人の個性や能力を尊重し、知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな創造力に富んだ児童の育成

全教職員が組織的学校の形成要素である「共通の目標」「貢献意欲」「コミュニケーション」を理解し高め合い、情熱と信頼を結集して**地域とともに歩む信頼される誇り高い学校を創造する。**

- (1) 全教育活動は人権尊重の精神を基盤とした、元気で楽しい学校づくりに努める。
- (2) 「三づくり活動」の充実を通して学校教育目標の具現化を図り、児童に「生きる力」を育成する。
- (3) 「主体的・対話的深い学び」を通して学び合いの中から課題を解決し、思考力、判断力、表現力等を育てるとともに、通常学級における個別支援や特別支援教育の更なる充実を図る。
- (4) 生活規範を身に付けるべく**「凡事徹底」の実践**を展開し、規範意識と道徳教育の充実を図り豊かな心を育てる。**凡事とは5項目…あいさつ・返事・時間を守る・靴をそろえる・よい姿勢**
- (5) 体育科教育・安全教育・健康教育の充実を図り、体力の向上、安全や健康に配慮した生活を実践する力を育む。(新型コロナウイルス感染症対策に万全を期す)
- (6) 学校・家庭・地域・関係機関との連携を深めながら、多面的な児童理解や児童指導の充実を努め、安全・安心な学校づくりに努める。また、そのつながりより社会に開かれた教育課程の実践やカリキュラムマネジメントに努める。
- (7) 郷土の歴史や文化に誇りをもち、その継承と発展に寄与する児童の育成に努める。
- (8) 教育的愛情と使命感、探究心をもって学び続ける教師を目指し、積極的に自己研鑽と同僚性を高める(メンターチーム)ことにより教師としての資質・能力の向上に努める。
- (9) GIGAスクール構想を踏まえ、情報教育・PCの特性を理解した学びの個別最適化を推進し、これからの時代を生き抜く力をもった児童の育成に努める。

3 本年度の努力点

(1) よく考え学ぶ子(学びづくり)

※めあてと振り返りの整合性

①主体的・対話的で深い学びができる能力の育成 ②主体的に学ぶ学習習慣の形成 ③特別支援教育の充実 ④キャリア教育の充実 ⑤指導力向上の充実 ⑥情報教育・PC活用の充実

(2) 明るく思いやりのある子(心づくり)

①凡事徹底の推進と育成・定着・人格の完成 ②考え議論する道徳教育の充実 ③共感的理解を基盤とした児童指導の充実 ④学びに向かう集団づくりの実践 ⑤いじめ〇を確立する未然防止と組織対応 ◎「広場」「昼休み」の有効活用

(3) 進んで体をきたえる子(体づくり)

①基本的生活習慣の定着 ②教科体育の指導の充実 ③身体づくりの推進 ④生命尊重と安全教育の充実 ⑤健康づくりの推進(食物アレルギー対策の徹底) ⑥新型コロナV 対策の徹底

